

いつも市民の目線で!!

# “山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成22年5月号 (第83号)

## 5月臨時市議会の日程

- 11日(火) 議会運営委員会  
" 幹事長会
- 18日(火) 本会議(第1日)  
付議事件即決  
役員改選
- 19日(水) 本会議(第2日)  
役員改選
- 20日(木) 本会議(第3日)  
役員改選

※5月臨時議会の主な内容は、議長・副議長・監査委員の選出、各常任委員会の構成などです。

しかし、各会派の思惑もあり、スムーズに進行しないこともあります。

前回(平成一九年四月)の統一地方選挙からまる三年が経ちました。今年も私も議員にとり、任期(四年間)を総括



いつも笑顔で元気な山さん

統一地方選挙を来年に控え

## 2期目の総括の年に

する年でもあります。

### 市民が主人公の市政を

私は、平成一五年の初当選から一貫して『市民が主人公のまちづくり』を訴えてきました。

そして、平成一九年十二月議会にて「寝屋川市みんなのまち基本条例」が成立し、平成二〇年四月から施行されています。

この条例は、正に『市民

がまちづくりの主役である』と宣言し、市民と議会と行政が、ともに考え、行動し、信頼関係を深めながら「みんなが誇れる住みよいまちを実現する」ことをうたっています。

### いつも市民の目線で!

私も議員は、あくまでも市民の皆さんの代表です。そして、私も議員は「いつも市民の目線で」考え、行動することが最も大切な

と私は思っています。

これからも、皆さんと一緒に「みんなが元気で住みよいまち」の実現のために頑張ります。

## 「地域住民に信頼される病院」をめざして 関西医科大学香里病院7月オープン

香里園駅東地区市街地再開発地区内に建設された「関西医科大学附属香里病院」は、七月一日の開院に向けて、いま急ピッチで準備が進められています。新しい病院は、地下1階(50台分の駐車場)、地上8階(受付は2階、4階)

7階は病室(全部で200床など)となっています。【診療科目】内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、婦人科、麻酔科  
※初診の際には、原則として当病院宛の紹介状が必要です。

### 第42回 山さんのミニ市政報告会

- とき 5月22日(土) 午後7時30分～
- ところ 池田中町公民館
- ◎どなたでもお気軽にご参加ください!

寝屋川市議会議員 山崎 きくお 事務所

〒572-0031 寝屋川市若葉町34番10号

TEL. 072-829-1900 E-mail. genkina@k-yamasan.com

大きな声で、元気なあいさつ!!  
山さんのあいさつ運動

みんなまで考えよう！

# 生活保護の現状について

寝屋川市の本年度の一般会計(当初)予算は総額七九四億一〇〇〇万円ですが、そのうち約一四%に当たる一一〇億四六〇〇万円が生活保護に関する予算です。

## なぜこんなに増えたのか

左表のとおり、昨年一〇月現在、全国で生活保護を受けた人が前年同月と比較すると約一二%も増加しました(寝

屋川市は一五%増加)。

これは、市民の高齢化や一人暮らし、離婚などによる母子家庭等の増加に加え、世界的な金融危機の影響で不況の



生活保護と年金制度のアンバランスなど根本的な見直しも必要ですね。

ため、企業の倒産やリストラ等による失業者が急増したところなどに因るものです。

## この地域差をどう見るか

また、大阪府内各市(町)の保護率を見ると、地域によって大きな差があることが分かります。

大阪府内の保護率の平均は二九・四三%(パーミル)ですが、保護率が高い地域は大阪府をはじめ、いずれも大阪府の中心部に位置しています。反対に保護率が低い地域は、いずれも府の周辺部に位置しているのが現状です。

## 大阪府内の生活保護の状況

平成21年10月現在・大阪府調べ

市町村名	被保護実人員(人)	対前年同月比(%)	保護率(‰)
大阪市	133,851	113.9	50.29
門真市	5,792	107.7	45.13
東大阪市	18,013	108.5	35.64
守口市	4,959	104.8	33.82
八尾市	7,284	111.5	26.83
堺市	22,075	107.9	26.35
寝屋川市	5,743	115.0	24.07
藤井寺市	1,575	109.7	23.95
羽曳野市	2,544	110.4	21.65
富田林市	2,617	109.3	21.69
和泉市	3,810	107.5	20.99
岸和田市	4,149	113.7	20.79
豊中市	8,046	111.2	20.71
松原市	2,579	107.5	20.70
泉南市	1,209	109.5	18.69
泉大津市	1,368	110.7	17.67
泉佐野市	1,633	105.7	16.32
枚方市	6,597	113.6	16.19
河内長野市	1,819	108.0	16.12
柏原市	1,118	107.1	14.90
摂津市	1,233	118.3	14.73
吹田市	5,190	108.4	14.62
四條畷市	829	119.5	14.45
貝塚市	1,284	121.8	14.17
高石市	782	113.0	13.05
高槻市	4,522	109.4	12.78
大阪狭山市	698	113.3	11.99
茨木市	2,948	112.5	10.77
阪南市	571	94.9	10.09
大東市	1,205	108.8	9.60
交野市	745	106.3	9.60
池田市	780	115.0	7.45
箕面市	879	112.4	6.83
島本町	82	120.6	2.83
大阪府計	260,190	111.8	29.43
全国	1,773,257	111.5	13.90

‰(パーミル)=人口1,000人あたりの割合

## 山さんのコラム

### 言霊(ことだま)

古くから「言霊(ことだま)」という言葉がある。言葉に宿っている精霊(不思議な力)という意味である。そして、その力が働いて言葉どおりの事が起こると信じられてきた。この「言霊」は現在でも生きている。結婚式で「別れる」や、試験で「すべる」などの言葉を嫌うのもその一つだ。また、かつてあるスポーツ選手が「今日の調子はどうか」と聞かれると、彼はいつも「絶好調です！」と答えたという。常に自分の言葉を信じて力を発揮したのだ。私たちは誰でも「夢」をもって生きている。「宇宙飛行士になりたい」などの大きな夢があれば、「健康で幸せに暮らしたい」等のささやかな夢もある。だが、人前でそれを言葉にすれば「夢」を「目標」に変えることができる。やはり言葉には「言霊」という大きな力があるのだ。